



### 特集

紅く色づき始めた滝子(山の畑)キャンパス (2016年11月4日撮影)

## あなたの支えが、人を育て、未来をつくる 「名市大生みらい応援基金」を 創設しました

- 01 特集
- 02 TOPICS
- 04 開学70周年に向けて／国際交流／名市大発見
- 05 学生の活躍
- 06 受賞関連／就任ごあいさつ／著書・発行物紹介
- 07 イベントカレンダー／お知らせ／寄附顕彰

感想を  
お寄せ  
ください!

事務局企画広報課

[ncu\\_public@sec.nagoya-cu.ac.jp](mailto:ncu_public@sec.nagoya-cu.ac.jp)

創新の内容・構成などに関する感想をお待ちしております。  
件名に「創新の感想」と書いてお送りください。

ご協力をお願いいたします

## あなたの支えが、人を育て、未来をつくる 「名市大生みらい応援基金」を創設しました

昨今、経済的な理由で修学が困難な学生に対して支援を行うことにより、意欲と能力のある学生が希望する教育を受けられるようにすることは喫緊の課題となっています。これを解決するため、経済的理由で修学が困難な学生に対する奨学金事業等に充てることを目的とした公立大学法人等への寄附について、国が税制を改正しました。既設の名古屋市立大学振興基金に導入されている所得控除制度よりも**大きな控除効果が見込まれる税額控除制度です。**

本学では、税額控除制度の対象となる基金として、「名市大生みらい応援基金」を開学記念日である2016年10月28日(金)に創設しました。

経済的な理由で修学が困難な学生に対する支援にご協力賜りますよう、よろしくお願いいたします。



### 名市大生みらい応援基金

経済的理由で修学が困難な学生を応援する基金

#### 事業内容

- (1) 授業料減免事業
- (2) 給付型をはじめとする奨学金事業
- (3) 留学生支援事業
- (4) ティーチングアシスタント・リサーチアシスタント事業

学生の修学を支援するための上記の事業のうち、経済的理由により修学に困難がある学生に対する事業の実施を目的とします。

#### ■所得税に係る免税措置(個人からのご寄附の場合)

租税特別措置法施行令第26条の28の2第2項第2号及び第3項に規定する要件を満たしていることについて、文部科学大臣の証明を受けています。

$$\text{税額控除額} = \left[ \text{寄附金額} - 2,000\text{円} \right] \times 40\%$$

- 注1: 控除対象となる寄附金額は、総所得金額等の40%が上限となります。  
注2: 控除額はその年分の所得税額の25%が上限となります。  
注3: 所得控除と、税額控除のどちらかを選択することができます。

### 名古屋市立大学振興基金

本学の振興を目的とした基金

#### 事業内容

- (1) 教育研究活動に関する支援
- (2) 教育研究環境の整備
- (3) 学生の修学支援(名市大生みらい応援基金対象事業を除く)
- (4) 国際交流の推進に関する支援
- (5) 社会との連携活動に関する支援
- (6) その他教育研究上必要な事業

#### ■所得税に係る免税措置(個人からのご寄附の場合)

所得税法上の寄附金控除の対象となる特定寄附金(所得税法第78条第2項第2号)として財務大臣から指定されています。

$$\text{所得控除額} = \text{寄附金額} - 2,000\text{円}$$

- 注1: 寄附金が2,000円を超える場合、その超えた金額が当該年の所得から控除されます。  
注2: 控除対象となる寄附金額は、総所得金額等の40%が上限となります。

#### 寄附金に関する詳しいご案内

インターネットや振込依頼書による申し込みなど、詳しくはパンフレットまたは本学ウェブサイトをご覧ください。

■ウェブサイト <http://www.nagoya-cu.ac.jp/about/fund/outline/>

#### 寄附金に関する問合せ・パンフレット請求先

■事務局総務課 基金担当 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1

TEL:052-853-8005 E-mail:shomu0@adm.nagoya-cu.ac.jp



# TOPICS

名古屋市立大学の最近のトピックス・主な出来事をご紹介します。

## THE世界大学ランキングにランクイン!

2016年9月21日(水)にイギリスの教育専門誌「タイムズ・ハイヤー・エデュケーション(THE)」が発表した今年の世界大学ランキングで、本学は601-800位にランクインしました。日本の大学の中では同率14位です!

THEは世界の大学を教育力や研究力等によりランク付けしています。今後も、教職員が一体となって、世界大学ランキングの上位を占めるような、研究・教育の分野で世界をリードする大学への発展を目指し努力してまいります。



THE世界大学ランキングにおける評価分野

## 大学院医学研究科

### 新たに臨床医療デザイン学分野を開設!

本分野開設の主な目的は「開発型医療産業人を育成する」ことです。医学部附属病院の一部門として機能している医療デザイン研究センターでは、最新の精密3次元造型機(3Dプリンター)やクラウド型CAD搭載のスーパーコンピュータを利用し、臨床医療デザイン学の視点より院内の様々な課題・技術を活かした医療機器の開発を企業とともに進めています。このような環境の中で、これまで医療人でなかった方も、実際の臨床医療の現場を体験し学ぶことができるのが特長。企業や「ものづくり」産業人を受け入れ、臨床に裏打ちされた先端教育を行うことも本分野の大きな使命のひとつです。2017年1月に開設され、2017年4月より入学可能です。



当院で開発された医療機器  
新型喉頭鏡



人工呼吸用マスクの  
開発・実証風景

■詳しくは大学院医学研究科ウェブサイト  
修士課程概要のページをご覧ください。  
[http://www.med.nagoya-cu.ac.jp/w3med/education/m\\_outline.html](http://www.med.nagoya-cu.ac.jp/w3med/education/m_outline.html)

DATE 10.7

## 医学部附属病院 医療デザイン研究センター

### 医療現場の課題と企業の技術をマッチング!

#### 「ニーズ発表会」を開催

2016年10月7日(金)、医療デザイン研究センター等が主催する「医療現場からのニーズ発表会」を実施しました。本発表会は、当院におけるニーズ(課題)を発表・提案することで、医療産業分野につながる技術を持つ地元企業に医療産業への参入を促すことを目的としています。今後も新たな医療機器開発に向け、積極的に取り組んでまいります。



## 高校生のための 大学授業体験!

### 高大連携の取り組み

本学では、意欲のある高校生が教育研究に触れ、理解と関心を深める高大連携事業をすすめています。今年度からは、後期15回の授業を受けられる高大連携授業を開講し、14名の高校生が目を輝かせながら、大学生と共に授業を受けています。今後も多様な「学び」の機会を提供してまいります。

#### 高大連携の主な取り組み

- 7/26(火)~8/26(金) 大学まるごと研究室体験  
大学院 医学研究科・薬学研究科・システム自然科学研究科から14講座開講
- 10/10(月・祝) 授業公開(体育の日)  
経済学部・人文社会学部・芸術工学部から12科目公開  
★芸術工学部の授業公開は本学初!
- 9/30(金)~1/27(金) 高大連携授業(後期)  
教養教育科目2科目を高校生に開放  
★高校生向けの通常授業の開放は本学初!



DATE 8.8

## 大学院人間文化研究科・人文社会学部

### 児童養護施設の子どもたちが大学体験!

2016年8月8日(月)、児童養護施設等で生活する子どもたちへの学習支援と高校・大学進学への動機づけを目的とする「ようこそ大学へ!プロジェクト」を開催しました。参加した小中学生・高校生68名は、ボランティアの学生65名と一緒に、図書館の新聞を使つての調査、研究室訪問、心理実験や学食を通じて大学体験をしました。このプロジェクトを担当した人間文化研究科 谷口由希子准教授から「大学に入りたいと思った子は?」の質問に子どもたちから多くの手が上がりました。



↑子どもたちへあひさつする伊藤研究科長  
装飾は全てボランティアの学生が制作しました



←子どもたちと親身にする学生

DATE 9.14

## 名古屋市立大学×横浜市立大学×大阪市立大学 3市大の事例から学ぶ初年次教育！

2016年9月14日(水)、第4回教育改革フォーラムを開催しました。今回は3市大包括連携協定特別企画として、初年次教育の先進校である横浜市立大学・大阪市立大学から講師をお招きし、3市大の初年次教育に対する取り組みを学びました。本学からは新たに導入された初年次教育科目について、前期の講義内容の紹介・報告を行いました。参加者からは、学部横断の必要性を実感した等の感想が寄せられ、初年次教育の重要性を考える有意義な機会となりました。



本学の教養教育改革について熱く語る  
高石学長補佐(教養教育)



活発な討論が交わされた3市大の  
パネルディスカッション

DATE 9.16

## 科研費申請書の書き方をレクチャー！ 平成29年度 科研費の公募に関する 学内向け説明会を開催

2016年9月16日(金)、平成29年度科研費の公募について学内向けの説明会を開催し、約300名が参加しました。医学部附属病院3階大ホールにて行われた本説明会は、他3キャンパスでも同時中継されました。今年度の説明会では、今泉副学長が公募の概要について説明し、郡学長が「科研費採択される3要素」を中心に自身の経験を交えながら講演しました。郡学長は、科研費の獲得に尽力し、泌尿器科学分野で本学を科研費採択件数全国1位にしたことが学外でも有名です。講演後もさまざまな質問が飛び出し、申請に対する意欲が高まった様子でした。



↑他キャンパスでの中継の様子

### ■科研費とは？

「国力の源」であり、全ての研究活動の基盤となる「学術研究」を、幅広く支援する研究助成制度。正式名は科学研究費助成事業。

DATE 10.12

## AICHI女性研究者支援コンソーシアム 名古屋市立大学×名古屋大学×豊橋技術科学大学 女性上位職事例紹介シンポジウムを開催！



男女共同参画推進センター長  
杉浦真弓教授による基調講演

2016年10月12日(水)、次世代を担う女子学生や若手女性研究者のチャレンジを応援するシンポジウムを開催しました。内容は「出産と仕事一本当の理解と選択」をテーマとした男女共同参画推進センター長 杉浦真弓教授による基調講演とパネルディスカッション。来場された方々と一緒に、女性リーダーを登用するために必要な方策を考える場となりました。

DATE 10.18

## 研究成果の実用化を目指す！ 「健康・医療 新技術説明会」を 開催

2016年10月18日(火)、JST東京本部で開催した本説明会に、本学・大阪市立大学・岐阜薬科大学・静岡県立大学・横浜市立大学の5校が参加し、創薬や医療・福祉に関連した計10件の研究発表を行いました。当日は133社の企業が来場し、発表後には個別に意見交換を行いました。また、研究シーズ集を来場者に配布し、本学の研究成果を知っていただく絶好の機会となりました。



■本学の研究シーズ集はウェブサイトからご覧いただけます。  
<http://www.nagoya-cu.ac.jp/science/cooperation/seeds/>

## 秋季卒業式・学位授与式及び 入学式を開催しました

「名市大未来プラン」に基づき大学院教育のグローバル化を推進し、海外の学生が留学しやすい環境づくりを目指す一環として、本学では2014年度より順次、大学院の秋季入学制度を導入しています。これに合わせて、全学的な式典として秋季入学式(10月)は昨年度から、秋季卒業式・学位授与式(9月)は今年度から執り行うこととなりました。両式典には留学生も参加し、ともに新しい人生の門出を祝いました。

For the **70<sup>th</sup>** anniversary of NCU's founding  
2020年で開学70周年

開学70周年に向けた様々な取り組みをご紹介します。

脳は小さな宇宙!

開学65周年記念事業(ポストイベント) **22世紀研究所**  
「脳という名のミニコスモスとその破綻」を講演

2016年9月29日(木)、22世紀研究所講演会を開催しました。本講演会は2013年から開催しており、今回は東京医科歯科大学の岡澤均教授にご講演いただきました。「脳」の最先端の研究について、脳を小さな宇宙に例えるなど、分かりやすくご紹介いただきました。約160名の参加者からは、「脳と宇宙という、一見遠い存在を結び付ける見方が新鮮で面白かった」など、好評の声が多く寄せられました。

■22世紀研究所とは?

薬学研究科 今川正良教授を所長として、2013年に設立された研究所。広い視野で未来を見据えることができるような情報を発信することを目的として、主に講演会の開催・評論の執筆などを行っています。



東京医科歯科大学  
岡澤均教授



今川正良所長



多くの学生・市民の方々にご参加いただきました

出演者も来場!

開学65周年記念事業(ポストイベント)  
大学祭で映画「**夢時計**」を上映!

2016年11月13日(日)、滝子(山の畑)キャンパスで行われた大学祭「市大祭」で、開学65周年記念映画「夢時計」(芸術工学部映像研究室制作)の上映会を開催しました。本学主催では今年3月にミッドランドスクエアシネマ、6月には学内で上映会を開催し、今回が3回目。教員や学生の他、地域の方々にもご来場いただいた中、65年前の人々の生活や名古屋のまちに思いをはせる来場者も多く見られ、本学の未来について考えるきっかけとなりました。



出演者やスタッフによる舞台挨拶の様子



# 国際交流

INTERNATIONAL ↔ EXCHANGE

## 天津中医薬大学と交流協定を締結

2016年11月10日(木)、中国屈指の国立大学である天津中医薬大学と大学間交流協定を締結しました。締結式は天津中医薬大学で行われ、郡学長が訪問しました。



天津中医薬大学での協定調印式の様子

# 名市大発見!

知れば知るほど好きになる! 名古屋市立大学の知られざる豆知識を紹介します。

### 第2回 「映像」

時を超え、レンズを通して私たちの目の前に鮮明に映し出される映像。今では「夢時計」のように、大学で制作された作品が、映画上映できる時代になりました。1996年に芸術工学部が創設される前にも、本学には映像文化が盛んな時期があったようで、40年前にはすでに「映画研究会」といった課外活動団体(同好会)もありました。自ら8mm映画をつくり、大学祭などで上映していたそうです。残ってればお宝ものですね(ご存知の方、連絡お待ちしております☆)。現在、写真や映像、学生のインタビューなど、本学の今を伝える特設サイト「見る・聞く・知る 名市大」を公開しています。時代の変化も感じながら、ぜひご覧ください。

(参考文献)名古屋市立大学学生会「学園だより」(1971年号など)



一般向け大学紹介ビデオ  
「見る・聞く・知る 名市大」  
を公開中!



■ウェブサイト <http://www.nagoya-cu.ac.jp/branding/> より「ビデオライブラリー」をご覧ください。



## 学生の活躍

### 経済学部

## 経済産業省「国際化促進インターンシップ」で フィリピンに派遣!

経済学部3年の岡本篤紀さん(板倉健教授ゼミ)が、経済産業省が委託し、HIDA・JETROが共同実施する「国際化促進インターンシップ」のインターンに選ばれました。本事業は、将来のグローバルリーダーとなり得る日本人若手人材の育成促進などを目的とし、選考に合格したインターンを開発途上国の政府や企業へ派遣するものです。岡本さんは6カ月間、フィリピンの貿易産業省の投資委員会、日系など外国企業のフィリピン進出に携わります。



■本事業の詳細は国際化促進インターンシップのウェブサイトをご覧ください。  
<http://intern.hidajapan.or.jp/>  
 ※本文は経済産業省・HIDA・JETROの許可を得て掲載しています。



★グランプリ  
経済学部 河合篤男教授ゼミのみなさん



★審査員特別賞  
経済学部 高橋二郎准教授ゼミのみなさん

## 経済学部・人文社会学部× 日本航空(株)×名鉄観光サービス(株) 「冬の北海道」団体旅行プランを提案!

2016年9月1日(木)、経済学部と人文社会学部の学生が旅行プランを提案する「旅行商品開発プロジェクト」の最終プレゼンテーションを行いました。書類選考を通過した5チームが「冬の北海道」を目的地とした団体旅行プランを企画・コンペ方式で発表しました。グランプリに選ばれたプランは、40~50代をターゲットとした「おとなの修学旅行」(経済学部 河合篤男教授ゼミ)。審査員特別賞として「孫旅」(経済学部 高橋二郎准教授ゼミ)が選ばれました。グランプリの「おとなの修学旅行」は2017年1~3月の商品として名鉄観光サービス(株)から販売される予定です。

### 医学部

## LINK topos 2016(全国公立大学学生大会)に、 1年の門園めぐみさんと田中綾香さんが参加しました!

2016年10月8日(土)~10日(月・祝)に北九州市立大学で行われた本大会では、118名の学生・教職員らが全国から参加し、公立大学の地域における活動や役割などについて議論が交わされました。全国公立大学学長会議に合わせて行われたため、他大学の学長とも意見を交換するなど、参加者同士で理解と交流を深めた3日間でした。



門園めぐみさん(左)と  
田中綾香さん(右)

## 大学祭NCU FES.2016を4キャンパスで開催!

2016年10月から11月にかけて、4キャンパスで大学祭が開催され、大勢の来場者でにぎわいました。

PICK UP!

10.30 SUN

芸工祭@北千種キャンパス

芸術工学部の大学祭「芸工祭」と名古屋交通局「駅ちかウォーキング」との連携企画を実施しました。「芸工祭」を「駅ちかウォーキング」のコースに入れる企画、リーフレット、当日マップ並びに記念グッズ(ラバーバンド)のデザイン制作なども本学部生が行いました。当日は「芸工祭」の展示作品を興味深く鑑賞するウォーキング参加者の姿が数多くみられました。



芸工祭に向かうウォーキング参加者

PICK UP!

11.12 SAT -13 SUN

市大祭@滝子(山の畑)キャンパス

滝子(山の畑)キャンパスで始まった「山の畑(はたけ)プロジェクト」。6月に植えられたさつまいもがついに収穫され、滝子キャンパスでの大学祭「市大祭」で販売されました。市大祭での収益は、本学生と地域住民の交流活動の資金にあてられます。



本学生と地域の子どもたちが一緒に収穫しました

## 平成28年度 永年勤続職員表彰

※五十百順に掲載

長く、本学で勤め、支え続けていただいた皆様へ、心より深く感謝いたします。  
今後も健康にご留意いただき、ますますのご活躍をお祈りいたします。

### ■30年勤続表彰

伊藤 加代子 看護師長(病院)	植田 高史 准教授(医)
大塚 隆信 教授(医)	大手 信之 教授(医)
神原 照美 看護師(病院)	友廣 智香 看護師長(病院)
福留 元美 副看護部長(病院)	水野 裕之 主査(病院)
峯 恵 看護師長(病院)	山村 清佳 看護師長(病院)
湯浅 博昭 教授(薬)	



### ■20年勤続表彰

井上 文恵 助産師(病院)	尾崎 由美子 看護師(病院)
加藤 真衣 助産師(病院)	河合 亜希子 看護師(病院)
志田 弘二 教授(芸)	鈴木 賢一 教授(芸)
辻田 麻紀 講師(医)	外谷 英樹 教授(経)
中川 敦子 教授(人)	中村 敦 病院教授(医)
永谷 照男 准教授(医)	福岡 宗良 病院准教授(医)
福岡 宙志 副係長(病院)	三浦 裕 准教授(医)
溝口 正人 教授(芸)	宮田 公子 看護師(病院)
森 恵美子 看護師(病院)	森田 雄一 教授(経)
横山 智津恵 看護師(病院)	吉川 理恵 主事(病院)
吉田 和生 教授(経)	



## 平成28年 秋の叙勲

ご受章おめでとうございます。

### 瑞宝中綬章

受章者：  
西野 仁雄  
元 名古屋市立大学長



### 瑞宝単光章

受章者：  
友松 諄子  
元 医学部附属病院  
看護部長



## 平成28年度 学長表彰

本学で教育、研究、社会貢献、管理・運営、診療等で  
顕著な業績を挙げ、本学の発展に尽くされた方を  
表彰するものです。

内木 綾 講師(医)	岡田 淳志 講師(医)
佐藤 匡史 准教授(薬)	坂和 秀晃 准教授(経)
吉田 一彦 教授(人)	加藤 大香士 准教授(芸)
門間 晶子 教授(看)	森山 昭彦 教授(シ)



※(医):医学研究科 (病院):医学部附属病院 (薬):薬学研究科 (経):経済学研究科 (人):人間文化研究科 (芸):芸術工学研究科 (看):看護学部 (シ):システム自然科学研究科

## PRIZE 受賞

※受賞期間:2016年8月1日~10月31日 ※敬称略、研究科ごと・受賞日順に掲載

### ■医学研究科



日本研究皮膚科学会  
2016年ESDR/JSID Young Fellow  
Collegiality Award  
加齢・環境皮膚科学分野  
講師  
西田 絵美



第18回  
日本神経消化器病学会  
最優秀演題賞  
次世代医療開発学分野  
教授  
神谷 武



平成28年度  
日本医師会  
医学研究奨励賞  
腎・泌尿器科学分野  
講師  
水野 健太郎

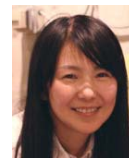


第26回  
日本耳科学会総会・  
学術講演会 優秀ポスター賞  
耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野  
助教  
高橋 眞理子

### ■経済学研究科



第11回  
日本FP学会賞  
最優秀論文賞  
教授  
臼杵 政治



第8回  
日本哺乳類学会論文賞  
Mammal Study Award,  
Mammal Society of Japan  
准教授  
村瀬 香

### 平成28年度 医学教育等関係業務功労者表彰

医学研究科 統合解剖学分野 臨床検査技師  
加藤 博之

文部科学大臣より、医学教育等関係業務において  
特に功績顕著な者として表彰されました。



## 人間文化研究科・加藤敬 特任教授が学長特別補佐に就任

2016年9月1日(木)、加藤敬特任教授が文部科学省から招へ  
いされ、学長特別補佐に就任しました。  
学長特別補佐は、本学の明るい未来を築く「名市大未来プラン」  
を着実に実行し、安定した大学運営を維持していくために  
設置され、今年5月に就任した黒木慎一特任教授に続き、2人  
目となります。



### ごあいさつ

大学を取り巻く環境は年々厳しいものがあります。その中で社会か  
らの要請に応えるとともに時代を切り拓き果敢に挑戦する逞しい人  
材を輩出する大学が求められています。教育、研究、社会貢献という  
大学の機能を強化するために微力ながら尽力したいと存じます。



最近発行された教員の著書・  
発行物等を紹介いたします。

### 「国際金融」

著者：  
経済学研究科 教授  
岡野 衛士

小川英治氏(一橋大学教授)との共著  
2016年4月 出版:東洋経済新報社

●教職員の皆様へ  
本を出版された方は、今後の誌面で紹介させていただきますので、  
事務局企画広報課までご一報ください。



## イベント参加者募集!

名古屋市立大学が主催するさまざまなイベントの情報をお届けします。ぜひご参加ください。

■内容・場所・申込方法等の詳細は、ウェブサイトをご覧ください。

開催日	内容	時間・場所・費用	申込方法
12.10 SAT 2016	名古屋市立大学×名古屋市科学館 サイエンスパートナーシップイベント サイエンスカフェ in 名古屋 @名古屋市科学館 「授業からわかる先端科学 ～学校で学ぶ理科や数学が世界につながる～」 講師：システム自然科学研究科 准教授 片山 詔久	17:30～19:00 名古屋市科学館1階 Nagoya KEY'S CAFE 名古屋市科学館店 費用：無料 定員：抽選40名 ※中・高校生優先	Eメールまたは往復はがきでお申し込みください。 メール：scicafe@nsc.nagoya-cu.ac.jp 〒467-8501 名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑1 山の畑事務所 申込期限：12/2(金) 必着 詳しくはサイエンスカフェ in 名古屋の ウェブサイトをご覧ください。 http://www.nsc.nagoya-cu.ac.jp/scicafe/
2.14 TUE - 19 SUN 2017	芸術工学部 卒業・修了制作展	場所：市民ギャラリー矢田 北千種キャンパス 費用：無料	詳しくは芸術工学部 学部サイトで順次公開します。 http://www.nagoya-cu.ac.jp/sda/ 申込不要

## 名古屋市立大学交流会

開催日	内容	時間・場所・費用	申込方法
2.4 SAT 2017	平成28年度 総会・講演会・懇親会 講演者：同志社大学教授・同大学前学長 村田 晃嗣 氏 演題：「アメリカ新政権における世界と日米関係について」 対象者：交流会員、同窓生、現・旧教職員、学生など 本学関係者	開場：14:30 総会・記念講演会：15:00～17:00 懇親会：17:00～19:00 名古屋マリオットアソシアホテル 費用：10,000円(懇親会費) ※現役学生・2015年度卒業生は無料	交流会HP、メール、またはFAXにて お申し込みください。 http://www.koryukai.jp E-mail:koryukai@sec.nagoya-cu.ac.jp FAX:052-841-6201 申込期限：2017年1月13日(金)

## サイエンスカフェ in 名古屋

開催日	内容	時間・場所・費用	申込方法
12.16 FRI 2016	第116回 「運動による健康獲得のしくみ」 講師：システム自然科学研究科 講師 奥津 光晴	18:00～20:00 中区栄 ナディアパーク内 デザインセンタービル7階 7th cafe(セブンスカフェ) 費用：600円 (飲み物+お菓子) 定員：先着30名	お名前・ご住所・ご希望の回(開催日)をご記入の上、 お申し込みください。 メール：scicafe@nsc.nagoya-cu.ac.jp TEL:052-872-5802 FAX:052-872-1531 ※開催日の1カ月前から、次回開催分の受付を開始いたします。 詳しくはサイエンスカフェ in 名古屋のウェブサイトをご覧ください。 http://www.nsc.nagoya-cu.ac.jp/scicafe/index.html
1.20 FRI 2017	第117回 「花を取り巻く植物のはなし」 講師：システム自然科学研究科 教授 木藤 新一郎		

## Human&Social サイエンスカフェ

開催日	内容	時間・場所・費用	申込方法
12.17 SAT 2016	第78回 若者がまちを変える! 若者会議の全国動向 講師：人間文化研究科 准教授 三浦 哲司	15:00～17:00 桜山(川澄)キャンパス西棟1階 サクラサイドテラス 費用：1,000円(スイーツ盛合せ+飲み物)	お名前・ご連絡先・参加希望講座名を記入の上、 お申し込みください。 メール：institute@hum.nagoya-cu.ac.jp TEL・FAX:052-872-3536 ※開催月の1カ月前の第1日曜日(月曜日が休日の場合は その翌日)より申込開始。
1.21 SAT 2017	第79回 持続可能な社会とベーシック・インカム 講師：人間文化研究科 教授 別所 良美		

## 国際交流センター・ キャリア支援センター・ 学生課が移転します。

国際交流センター・キャリア支援センター及び事務局  
学生課が、滝子(山の畑)キャンパス3号館1階へ移転  
します。これは、2016年4月施行の「障害を理由とする  
差別の解消の推進に関する法律」などを踏まえ、学生の  
利便性向上を目的としたもの  
です。

移転先での業務開始日は、  
2016年12月13日(火)です。



## 寄附顕彰 大学振興基金へのご寄附ありがとうございました。

- 個人 50,000円以上 布目 鐘 様  
10,000円以上 岡本 政孝 様、木下 道春 様  
非公表 牛田 直美 様、大村 眞弘 様、風間 裕子 様、  
兒玉 浩一 様、吉川 順子 様
- 団体 1,000,000円以上 医療法人正育会 春木レディースクリニック  
理事長 春木 篤 様  
サノフィ株式会社  
執行役員 メディカルアフェアーズ本部長 周東 祐仁 様

※五十音順。2016年7月1日から9月30日までに寄附いただき、公表に同意された方。  
※インターネットからお申込みいただいた方につきましては、クレジットカード会社または決済代行会社から本学へ入金された  
日が上記期間に該当する方。  
※古本券金によりご寄附いただいた方につきましては、提携会社から本学へ入金された日が上記期間に該当する方。

<お詫びと訂正> 2016年8月発行「創新vol.22」に誤りがありましたので、お詫びの上、下記の通り訂正いたします。

P1「2015年度卒業者の就職率と主な就職先」(誤)安城更正病院 →(正)安城更生病院

ご意見・情報  
募集中!

<本学教職員の皆さまへ>

広報誌「創新」のご感想や掲載したい情報を、ぜひ事務局企画広報課までお知らせください。  
また、広報に関する報告・相談には、教職員限定サイト「広報ホットライン」をご活用ください。

ご協力ください

敷地内・周辺道路は禁煙です。

